



カヌー体験を終わって大満足

修学旅行に替わる体験学習 海陽中学校3年生(令和3年6月24日)



海陽町議会だより

6月定例会

発行 徳島県海陽町議会 TEL (0884) 73-4164
編集 広報編集特別委員会 E-mail gikai@kaiyo-town.jp



Vol. **61** (2021.8)

おもな内容

特集記事	2P
議会のうごき	3P
町長行政報告	12P
一般質問	13~17P

複合災害を迎え撃つ

「とくしまゼロ作戦」事業

(6月補正予算の主な事業)



現在、蛇王運動公園野球場横広場に設置している防災倉庫

○避難所強靱化対策推進事業

797万円

ま まぜのおかと旧角坂小学校に防災倉庫を増設し、今年度は災害時において避難所で使用するためのパーティションを備蓄します。

○避難路確保・緊急避難場所機能強化事業 **501**万円

南 海トラフ巨大地震発生に備えて、津波避難路（穴喰愛宕神社）の誘導灯の改修（4基）や緊急避難場所へ備蓄倉庫を整備し物資を備蓄します。



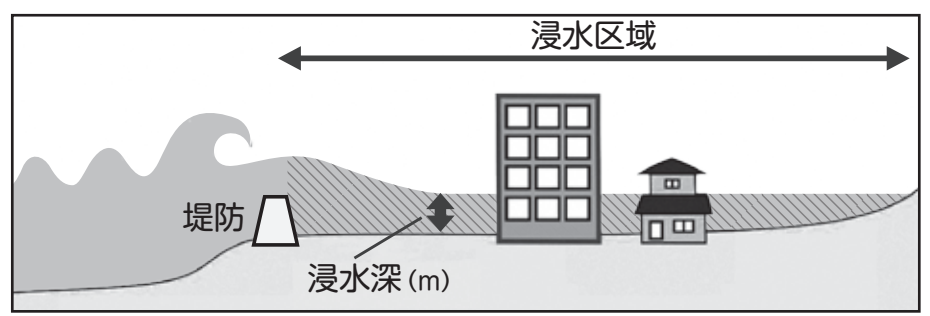
令和2年度に設置した浅川（東泉寺裏山高台）の備蓄倉庫



穴喰津波避難タワーに備蓄されている資材

○ハザードマップ等策定支援事業 **240**万円

高 潮により想定される浸水状況を確認することで、住民の防災意識や避難の心構えを養うため、新たに高潮ハザードマップを作成し、既存の「防災のしおり」に追加します。



高潮ハザードマップでの「浸水区域」と「浸水深」の考え方

河川整備に係る徳島県知事要望 (令和3年6月21日)

穴喰川流域の 浸水対策について

穴喰川流域においては、平成26年の台風12号により、床上56戸を含む224戸に及ぶ浸水被害が発生した。県においては、「馳馬堰」の撤去をはじめとする改修を進めて下さり安全性は向上している。

しかし、尾崎、芥附、広岡などの地区では、治水対策が必要な箇所がまだ残されている。今後とも「穴喰川流域上流部」の河川整備を進めていただきたい。



飯泉知事に要望書を手渡す三浦町長と戸田議長、重清県議会議員



平成26年8月3日の台風により、県道を越水する広岡川(穴喰川支流)

(平成26年8月3日)

議会のバリエーション

4月1日から
6月30日まで

4月

- 2日 議会広報編集特別委員会
- 5日 議会広報編集特別委員会
- 13日 議会広報編集特別委員会
- 16日 聖火リレー海陽町出発式
- 26日 議会全員協議会
- 28日 ピクニック公園幼児公園オープニング式

5月

- 18日 海部郡町村議会議長会総会
- 20日 議会全員協議会
- 31日 議会運営委員会
議会全員協議会

6月

- 2日 塵芥処理施設建設連絡会(牟岐町)
- 7日 第2回定例会(1日目)
総務産業建設常任委員会
議会運営委員会
- 8日 文教厚生常任委員会
- 10日 第2回定例会(2日目)
- 11日 第2回定例会(3日目)
議会広報編集特別委員会
- 21日 河川整備事業に係る県知事要望(徳島市)
- 30日 県町村議会議長会臨時総会(徳島市)

海陽町議会では総務産業建設、文教厚生との2常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを活発に審議・調査しました。委員長報告から要旨を抜粋しお知らせします。

総務産業建設常任委員会

委員長 橋本 朗

6月8日開会。初めに宍喰防災公園の巡視をし、その後、当委員会が所管する議案について、各担当課から説明を受けた。

専決処分の承認

○ 税条例等の一部を改正する条例
 国の税制改正に伴う条例の改正。
 ○ 令和2年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ96億59万円を減額し、総額87億1889万円とする。
 歳入の主なもの、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実績に伴う交付金

の財源振替。

ふるさと納税一般寄附金1219万円は、令和3年1月から3月までの寄附金。
 財政調整基金繰入金の6億円の減額は、財源確保により基金取崩しを行わないことによる。

歳出の主なもの、コロナ対策事業など各事業実績による減額。
 子どもあゆみ基金積立金1億32万円は、財源確保により基金の積立が可能となり、将来への投資とする。

委員の問

町産材活用住宅等建設推進事業補助金について、条件の緩和など、利用者拡大のための制度の見直しができないか。

答 利用しやすい方向で



防災公園の巡視で説明を受ける常任委員

考えていきたい。

委員の問

大里松原の枯れ松について、植林対策などの対応が不十分な箇所がある。早急に対応できないか。

答 八幡神社周辺から植

林を始めたが、対応を図っていく。

○ 令和2年度鉄道経営安定基金特別会計補正予

算

阿佐東線DMV導入事業の繰越などにより、阿佐海岸鉄道への補助金が減額となったため。

条例関係

○ 移動等円滑化のために必要な町道の構造に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

バリアフリー法の改正に伴い、旅客特定車両停留施設などの基準を定めるための改正。

予算関係

○ 令和3年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ2億1353万円を追加し、総額を72億2353万円とする。

歳入予算

・ 国庫補助金の社会資本整備総合交付金 [2500万円]

・ 宍喰地区地域防災公園整備に係るもの。

・ 諸収入の助成金 [3000万円]

・ 海南B&G海洋センター1改修事業の助成金。

・ 町債（公園事業債） [3230万円]

・ 宍喰地区地域防災公園整備事業によるもの。

歳出予算

・ 遊遊NASAの屋根、屋上の防水工事 [800万円]

・ コロナウイルス感染症の影響による(株)漁火への損失補填金

・ 土木費 [272万円]

・ 町道路面性状調査 [760万円]

・ 町道のり面長寿命化修繕計画策定 [670万円]

その他

委員の問 新型コロナウイルスの影響により、すぎのこ市場における売上が減少している第1次産業者への支援について、国・県の支援策で救えない場合は町独自の支援ができないのか。

答 町長より検討すると答弁。

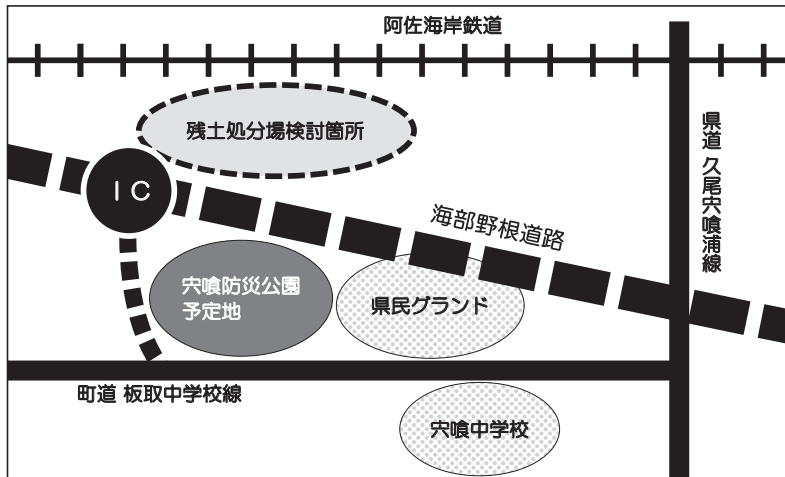
要望関係

当委員会に付託されている1件の陳情書の審査。最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の採択を求める陳情書については、審議の結果、継続審議。

防災関連事業は、2ページに、その他主要な事業は、左のページに特集しています。

地域の安心安全のために

突喰地区 防災公園事業



防災公園予定地の周辺見取り図

委託料

1000万円

工事請負費

4900万円

防

災公園事業に伴う、残土処分場設置計画業務と、工事用進入路の整備工事を行います。

安全な通行を目指します

四方原五反田線 整備事業

250万円

町 道四方原五反田線の未改良区間について、整備計画を進めるため、ルート案などの概略設計に着手します。
※区間延長は400m



大型車も通行し、危険な未改良区間



河川内の土砂除去作業 (突喰の久保川)

川の流を スムーズに!

河川維持事業

300万円

台

風等の大雨に備え、河川維持管理のため、堆積土砂の撤去や除草等の整備を進めます。

※当初予算100万円に追加します。

文教厚生常任委員会

委員長 叶岡 徹

6月7日開会。当委員会所管の協議事項の説明を受けたので抜粋して報告する。

条例関係

○ 介護保険条例の一部を改正する条例

第1号被保険者に係る所得基準額の改正と、新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部改正による附則の文言を改正。

委員の問 基準額が改正されることによる対象者はどれくらいおり、保険料への影響は。

答 まだ仮徴収の段階なので人数は不明であるが、多少歳入は少なくなる。

○ 附属機関設置条例の一部を改正する条例

学校のあり方検討委員会を追加する。

委員の問 委員の人数や

構成について。

答 委員数は15名以内。

委員構成については学識経験者、教育関係者、関係団体の代表者、その他教育委員会が適当と認めらる者。関係団体とは、地域の代表者を考えている。

委員の問 学校のあり方検討委員会の会議の透明化を図るため、議事録の公表には、発言者の氏名を記載すべきでは。

答 学校のあり方検討委員会の透明化をより一層図るため、教育委員会でさまざまな角度から方策を検討していきたい。

契約関係

○ 塵芥車購入契約

令和3年5月19日指名競争入札に付した、購入契約について議会の議決を求めるもの。

予算関係

○ 令和3年度一般会計補正予算

民生費

・施設改修工事請負費

「115万円」

・子育て世帯生活支援特別給付金

「600万円」

衛生費

・新型コロナウイルスワクチン接種費

「4965万円」

教育費

・特産たくさんふるさと便事業

「200万円」

・海南小学校玄関陸屋根防水工事

「125万円」

・刀剣体験備品購入費

「150万円」

委員の問 集団接種の医師と看護師の人数は。

答 文化館での集団接種は医師が3名、看護師が8名の体制で実施する。

委員の問 接種証明書はどうするのか。

答 接種券の台紙が接種済証になっているので、紛失しないよう接種記録台帳の作成を検討中である。

○ 令和3年度国民健康保険特別会計予算

事業勘定は、コロナの影響により収入が減少した世帯の減免による還付

金100万円を追加。施設勘定は、主に人事異動による人件費を303万円追加。

○ 令和3年度後期高齢者医療特別会計予算

コロナの影響により収入が減少した被保険者の減免による還付金50万円を追加。

○ 令和3年度海南病院事業会計予算

・収益的収入及び支出

「667万円」

・資本的収入及び支出

「171万円」

血圧脈波検査機器の購入で、発熱患者対応として利用する。

委員の問 今年度は看護師の採用もあつたが、人件費の見込みは。

答 6月補正後の職員給与費は3億9181万円である。令和2年度の人件費比率の見込みは116%、令和3年度の6月補正後の人件費比率は108.8%。

委員の問 病院の一般会計からの繰入金について、令和2年度の見込額は。

答 2億2977万円の見込み。令和元年度が2億8500万円であり、5500万円ほど減額になる見込みである。

委員の問 医師の確保に對しての動きは。

答 徳島大学病院、阿南医療センター、海部病院等に医師の確保をお願いしている。また今年4月から新しい内科医師に、週2日半来ていただいている。

委員の問 医師の確保は収益に影響があるか。

答 病院の収益の柱は入院である。1人の医師が診れる入院患者には限度があり、常勤医師が確保できれば、入院患者の増につながり収益も増える。

11ページに、人事案件、意見書掲載。その他主な事業は、左のページに特集しています。



医師の問診後、看護師によるワクチン接種
(海南文化館での集団接種)

イベントの映像配信をします



映像のオンライン配信により、活用が期待される「海南文化館ホール」

新 型コロナのため、これまで中止していたホール内のイベントについて、映像をオンライン配信することにより、様々な形を変えて実施することができます。

○文化館ホール
映像配信設備導入事業

610万円

主
な
事
業

手洗いは
感染予防
の第一歩

○自動水栓
整備事業
424万円

高 齢者施設（さつき荘・わしずみ荘・海南荘）や海南文化村内にある従来の手洗い器の蛇口を、非接触型の自動水栓に取替えることにより、感染拡大防止とともに、安心して使用できるようになります。

まだまだコロナ対策は必要です



各施設入口などに設置される検温器

庁 舎では、引き続き来庁舎や職員への感染予防対策として、また、各施設（小中学校・幼稚園・海南文化村・虹作業所）では、飛沫感染による感染拡大防止対策として、アクリルパーテーションや空気清浄機・検温器、消毒液等の備品・消耗品を購入します。

○感染症対策備品等購入事業

752万円

議案審議

令和2年度補正予算(専決)

Q1 鉄道経営安定基金
特別会計補正予算

見谷議員

DMVをこれから導入するが、バラ色の話ばかりでなく、厳しい見通しもある。県と十分な連携を取ってほしい。

三浦町長

県と十分協議しながら、基金積立配分等の話もしていく。本来DMVは、コストダウンも見込めるということであり、継続的に進めていきたい。

Q2 橋梁点検委託料〔450万円〕



原議員

橋梁点検の総数と、修繕計画橋梁の追加理由は。

黒木建設課長

町内に橋梁は301橋あり、通常は年間50橋の点検を行っている。今回、国の制度改正により、全橋梁について修繕計画の見直しをすることとなった。

Q3 子どもあゆみ基金積立金
〔1億32万円〕

小山議員

子どもあゆみ基金が積み立てられているが、他の基金も大事と思うが。

浦川総務課長

今回財源確保できたのが1億円余り。コロナの影響も考え将来のため積み立てた。各基金残高を見ながら検討していく。

令和3年度
一般会計補正予算Q4 博物館委託料
〔120万円〕観光費委託料
〔100万円〕

佐川議員

それぞれ動画製作を委託するようだが、どこ

で映像を流すのか。

森崎教育次長

博物館での和文文化体験で、甲冑着用等の説明動画を作成し参考にしてもらう。

戎谷商工観光課長

DMVを使った観光施設のPR動画で、県内外の動画を発信できる施設において、幅広く使用していきたい。

Q5. 予防費職員手当等

〔2540万円〕



富田議員

コロナワクチン集団接種の関係と思われるが、何人の従事者を考えているのか。

大崎福祉人権課長

集団接種20回分。1回当たり、町職員50名、管理職6名ほどを想定している。

Q6. DMVジオラマ改修委託料・備品購入費

〔170万円〕



叶岡議員

ジオラマの展示方法など工夫し、もう少し来場者にアピールしてはどうか。

中野まち・みらい課長

ジオラマ車両にカメラを付け、道の駅2階でも操作できるようにする。DMVの本格営業に向け情報発信していく。

Q7. 穴喰地区地域防災公園事業

〔5900万円〕



長岡議員

事業がスタートし3年ほどになるが、進捗状況が遅いと思う。あとどれくらいで完成の見込みか。

黒木建設課長

今回の残土処分場の計画により、ある程度の用途を立てたい。本体工事の着手は、早ければ令和5年度の予定。

Q8. 津波対策備品購入費

〔1249万円〕



東議員

購入予定の防災倉庫の数や設置場所は。

奥原危機管理課長

防災倉庫は、まぜのおかに2棟、旧角坂小学校に1棟配備する予定。その他にパーテーション、マット、段ボールベッド、備蓄倉庫4カ所等を購入予定。

Q9. 道路測量設計委託料

〔250万円〕



西山議員

町道四方原五反田線の調査だと思うが、どのようにするのか。

黒木建設課長

未改良区間の整備について、用地確保が可能な箇所を考え、ルート案を作成したい。

Q10. コロナに負けない体づくり事業委託料

〔97万円〕



高橋議員

コロナ対策となっているが、どういう内容で、どういう人が対象か。

大崎福祉人権課長

1点目は、愛あいクラブでの運動のため、半年バス会員券の半額補助を10名分。2点目、血圧計購入補助を100名分。長期的な血圧測定記録者には、景品を呈呈。

第2回定例会

議案の審議

令和3年第2回定例会は、6月7日開会、町長より19件の議案・報告が提出され、審議の結果原案どおり可決・同意し、6月11日閉会した。

条例関係

専決処分の承認(予算)

注釈 ↑ 増額
↓ 減額

- 令和2年度一般会計補正予算(第10号) 9659万円↓
- 令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第5号) 事業勘定 458万円↓ 施設勘定 250万円↓
- 令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号) 324万円↓
- 令和2年度介護保険特別会計補正予算(第5号) 1913万円↓
- 令和2年度浅川公共下水道事業特別会計補正予算(第1号) 577万円↓
- 令和2年度海部公共下水道事業特別会計補正予算(第3号) 389万円↓
- 令和2年度宍喰公共下水道事業特別会計補正予算(第4号) 777万円↓
- 令和2年度神野農業集落排水特別会計補正予算(第1号) 59万円↓
- 令和2年度川西農業集落排水特別会計補正予算(第1号) 297万円↓
- 令和2年度日比原農業集落排水特別会計補正予算(第1号) 91万円↓
- 令和2年度漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) 158万円↓
- 令和2年度鉄道経営安定基金特別会計補正予算(第2号) 2194万円↓
- 専決処分の承認(条例)
- 税条例等の一部を改正する条例
- 国民健康保険条例の一部を改正する条例

条例関係

- 手数料徴収条例の一部を改正する条例
- 介護保険条例の一部を改正する条例
- 附属機関設置条例の一部を改正する条例
- 移動等円滑化のために必要な町道の構造に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

契約関係

- 塵芥車購入契約について
契約金額 1180万円
契約相手 谷崎自動車整備工場
納期 議決日の翌日(令和4年2月28日)

予算関係

- 令和3年度一般会計補正予算(第1号) 2億1353万円↑
- 令和3年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 100万円↑
- 令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 50万円↑

注釈 ↑ 増額
↓ 減額

人事関係

(左ページ参照)

報告関係

- 教育長の選任について
- 農業委員会の委員の任命について
- 繰越明許費に係る繰越計算書の報告について
- 建設改良費繰越に係る繰越計算書の報告について
- 専決処分の報告について
- 和解及び損害賠償の額を定めることについて(公用車)

意見書

- 女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書(文教厚生常任委員会の提案)

6月補正予算後の歳入歳出予算

歳入	6月補正	補正後	構成比率
町税	0	5億7,773万8千円	8.0
地方譲与税	0	1億1,830万円	1.6
利子割交付金	0	50万円	0.0
配当割交付金	0	370万円	0.1
株式等譲渡所得割交付金	0	390万円	0.1
法人事業税交付金	0	270万円	0.0
地方消費税交付金	0	1億4,660万円	2.0
環境性能割交付金	0	350万円	0.1
地方特例交付金	0	320万円	0.0
地方交付税	0	34億7,961万5千円	48.2
交通安全対策特別交付金	0	60万円	0.0
分担金・負担金	0	5,959万9千円	0.8
使用料・手数料	0	6,194万8千円	0.9
国庫支出金	9,237万1千円	5億4,030万8千円	7.5
県支出金	1,167万9千円	4億9,035万円	6.8
財産収入	0	4,540万2千円	0.6
寄附金	0	70万円	0.0
繰入金	1,690万円	8億2,977万5千円	11.5
繰越金	3,618万3千円	9,618万3千円	1.3
諸収入	3,420万円	1億9,615千円	1.5
町債	2,220万円	6億4,930万円	9.0
合計	2億1,353万3千円	72億2,353万3千円	100.0

歳出	6月補正	補正後	構成比率
議会費	0	6,934万6千円	1.0
総務費	△1,091万8千円	10億8,344万円	15.0
民生費	1,838万9千円	17億8,945万8千円	24.8
衛生費	6,243万2千円	8億4,300万1千円	11.7
農林水産業費	265万7千円	4億9,194万4千円	6.8
商工費	1,832万6千円	2億7,758万5千円	3.8
土木費	9,939万9千円	7億8,509万円	10.9
消防費	1,306万6千円	4億5,852万2千円	6.3
教育費	1,018万2千円	6億4,647万2千円	9.0
災害復旧費	0	2,925万円	0.4
公債費	0	7億3,302万6千円	10.1
諸支出金	0	223万円	0.0
予備費	0	1,416万9千円	0.2
合計	2億1,353万3千円	72億2,353万3千円	100.0



三浦 良
みづら りょう
教育長

3年前に教育委員会の制度が改正されています。教育長と教育委員長は一本化され、町長との連携が強化されています。

教育長の任命

第2回定例会で全会一致で同意しました。※任期は6月21日から3年間



3年前に新しい農業委員会制度が発足しています。第2回定例会で審議の結果、全会一致で同意しました。

農業委員会委員の任命

改選後の初めての農業委員会に出席する各委員
※任期は7月20日から3年間

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 平岡 伸弘 | 中島 実 | 川端注連憲 | 山上 勝弘 | 小笹 武博 |
| 前原 寛二 | 濱崎 禎文 | 西岡 利信 | 長谷 栄 | 吉田 豊樹 |
| 小山 浩徳 | 北地 正敬 | 西田 洋美 | 廣田 英子 | (敬称略) |

女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書 (要旨抜粋)

女性差別撤廃条約選択議定書は、条約の実効性を確保するため国連総会で採択され、締約国189カ国中114カ国が批准している。選択議定書は、個人通報制度と調査制度を定めており、国連が定めた国際的な基準の適用を積極的に国内で進めることが締約国の役割である。

日本の条約実施状況を審議した女性差別撤廃委員会や、人権状況の審査を行った国連人権理事会は、選択議定書の批准を日本政府に勧告している。

国の第4次男女共同参画計画は、「条約の積極的遵守等に努める」「選択議定書は、早期批准を真剣に検討を進める」と明記しており、政府は、選択議定書をすみやかに批准すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

上記意見書について、徳島県女性協議会から意見書の採択を求める陳情があり、文教厚生常任委員会で審議のうえ、委員会提案で意見書を提出し全会一致で可決されました。議決後、衆議院議長および参議院議長に提出いたしました。

未来の見える町づくり

町長 三浦 茂貴

コロナにより、国の予算もかなり使われ、今後の財政状況が楽観視されることはない。行財政改革に厳しく取り組み、今後も「未来の見える町づくり」に邁進していく。

住み良い町の 実現

運転免許を返納した方に交通チケットを配布している、行き活き高齢者外出応援事業は、国のコロナ対策交付金を利用し、対象者枠を75歳から65歳まで広げ、年間1万2千円から2万4千円に増額した。通院や買い物以外にもワクチン接種会場への移動にも使っていたければと思う。

海部道路は今年度、事業費5億9000万円で地質調査や橋梁・トンネルの設計、用地調査など

が行われる。

穴喰地区防災公園は、工事用道路の整備を実施中で、残土処分場（約60万㎡）の計画作成業務を行っていく。

昨年度末に県で**穴喰松本排水機場**の排出量算出調査が行われた。その結果、事業採択に向けて検討予定となった。今後引き続き県と協力して進めてまいる。

昨年12月に策定した「**海南病院経営改革計画**」では、令和4年度までの目標を設定しており、進捗状況の検証を行っている。現在、ワクチン接種の中心的機能を海南病院が担い、65才以上の高齢者接種では千人を超える予約の受付など通常の診療や入院も行う中で、フル回転でワクチン接種業務を進めている。今後も公立病院としての責務を



DMVカー発売記者会見（令和3年7月5日）

果たしてまいりたい。今年1月に「海陽町デジタルトランスフォーメーション推進プロジェクトチーム」を立ち上げ、「デジタル化に必要な情報収集、行政手続き等のオンライン化の推進を行っている。最新のシス

テムを導入する中で、コロナ禍でのより便利な住民サービスや業務改善に向けて取り組んでいきたい。

にぎわうまちの 実現

ふるさと納税は、私が就任して3年間で約2億5000万円の寄付があり、財政が厳しい海陽町で非常にありがたい収入源になっている。今後も、町内業者商品の全国PRと周知を図り、さらなる所得増につなげ、併せて町の税収も確保していけるように取り組んでまいりたい。

かいう応援券は、6月16日から12月15日までの期間で使用できる。コロナで影響を受けている町内の事業者をみんなが応援するとともに、この機会に町内を満喫して欲しい。

はぐくむまちの 実現

県の行う第4次産業革命時代に活躍するための**プログラミング教育**事業に海部小学校が県下で3校の中に選ばれた。先進地としてAI時代に対応できる教育とコロナ禍でも学びを止めないモデルとして、県下の教育を先導していければと思う。

各小中学校と教育委員会からなる「**海陽町ICT教育部会**」を立ち上げ、5月末までには全ての学校でオンライン授業に向けての接続テストを行った。いざという時に、すぐに実践できるように進めていく。

グローバル教育について、4月からは今までの活動に加え、全小学校で週一回の英語活動を取り入れている。5月からはネット環境を活用した動画配信も行っている。また今年度中に、小学校高学年を対象とし、自宅でオンラインを使用した、ALTとの英会話学習を受けられるようにする。今後も「**海陽町の中学校を卒業すれば英語が話せる**」という目標に向かい進めてまいる。

今後、都会に負けない教育を実践していくために、**学校のあり方検討委員会**を設置し、教育行政だけでなく行財政改革や今後の町づくりの観点も加えつつ、具体的な方向性を導き出していきたい。

防災無線の再整備計画はあるのか



東久博 議員

〈危機管理課長〉

更新の検討準備をしたい



防災行政無線の放送室（海南庁舎）

問 台風による落雷や倒木、また南海トラフ巨大地震の際、ライフラインの復旧は急務である。発災時における災害対策本部機能の継続は大丈夫か。また、防災行政無線は、ライフラインとともに、防災面だけでなく住民にとって生活面でも重要な役割を担っている。整備から13年が経過しているが、今

後の整備計画は。

答 奥原危機管理課長

今年5月、長時間の停電が発生し、海南庁舎の電算業務が停止した。庁舎では停電に備え、

防災無線や発災時の災害対策本部となる3階部分の非常用発電設備を整備している。しかし、電灯、パソコン、電話など最低限の電気使用量しか想定していなかった。今回の件を踏まえ、非常用発電機の増設や、配電方法の見直しなども、財源を考慮しつつ、早急に検討し、対応策を打ち出したい。防災行政無線については、整備から13年が経過し、不具合が多発しているが、交換部品がなく修理で対応している。前回の更新事業費は約4億円であり、更新には同額以上の費用が予想されるが、防災面だけでなく住民生活に必要不可欠である。今後、早急に調査、研究を行い更新の検討準備に入りたい。

今後の防災危機管理体制を問う

〈町長〉 各種取り組みの中、

さらに成長していく防災を目指す

問 災害発生後の迅速な復興を可能にするため、当初予算に事前復興計画作成費500万円が計上

されている。計画の具体的内容はどのようなものか。

答 奥原危機管理課長

事前復興計画は、被災後、早期に的確なまっすぐりに着手できるように、応急対策、復旧対策、復興対策と順に策定する。また、仮設住宅建設候補地、災害廃棄物処理・仮置場などの検討や、被災者への生活再建、住宅の再建に向けた支援方法や、事業者に対する事業再開・再建に向けた体制の構築などの検討を行う。なお、復旧、復興には住民との合意形成が重要であり、パブリックコメント等により、住民の方々の意見も反映している。現在の課題を踏まえ、将来の在り方までを見据えた事前復興計画の策定を目指す。

問 安全安心な社会の実現が、行政の最重要課題であり、そのための生活環境の提供が行政サービ

スの基本である。危機管理においては、町民個々の自覚も重要となるが、町として、今後の防災危機管理体制をどう考えているのか。

答 三浦町長

避難路の整備や備蓄倉庫、備蓄品の充実はもちろん、職員の訓練や、消防団員による災害情報の共有化システムなど、ソフトからハードまでさまざまな防災対策に取り組んでいる。

また、悲願である命の道「海部道路」の事業化も決定し、基幹道路としてだけではなく、津波の防波堤、緊急物資の輸送路としても視野に入れている。

今年度には、事前復興計画の策定にも取り組み、施設整備を含めた災害に強いまちづくりを推進する。町民の防災意識のさらなる向上に努め、職員全員で力を合わせ、防災に強い町を目指してまいります。



富田 寛 議員

海南病院清掃委託契約は適法なのか

〈副町長〉

法律やガイドラインの中で適正に行っている

問 海南病院の一般会計繰入金を含む実質赤字額は、令和元年度2億9827万4千円。片や病院内清掃委託費は、毎年増加し、令和2年度786万5千円で随意契約されている。病院の清掃業務が競争入札に適しない理由、また2者以上から見積りは取っているのか。

答 谷岡海南病院事務長

海南病院における清掃業務は、土、日、祝日、年末年始と、1年間を通じて病院内の衛生面を保つため、トイレ、床等の清掃をはじめ、ゴミや汚物処理等、また年3回のワックスや感染症対策として各箇所消毒等の徹底を行うため、院内を熟知する必要があるなど、特殊な業務である。また大雨などの災害時におい

ても、業務を継続するため、病院から近距離の事業所でなくてはならないことなどから、競争入札にはなじまないと考える。委託料の中には清掃に係る消耗品等の材料費も含んでおり、それを除いた設計金額より安価であることから、随意契約で業務を委託している。2者以上からの見積書についても、同様の理由により、設計金額より安価であったというところの理由から、随意契約で業務を委託しているところである。

問 財務規則第116条に抵触するのでは、また、業務計画書は提出されているのか。

答 中内管財課長

原則、2者以上ではあるが、町ガイドラインに基づく、1者契約を適用している。

答 谷岡海南病院事務長

業務計画は、毎日の清

掃であり、例えば何時から何時まではどの箇所というところで、365日において、週の中の計画ではあるが、提出されている。

問 この業者は令和2年度競争入札参加資格審査申請書、令和3年度追加受付を受理しているのか。

答 中内管財課長

当該業者の競争入札参加資格審査申請書は受理していない。

問 建物清掃業務で地元を含めて県内から10社の競争入札参加申請が出ている。県では契約にあたっては、競争入札参加登録業者でなければ契約はできず、入札参加申請書を提出していない業者は当然と排除されている。町の公金を支出する以上、厳しい姿勢で予算執行がなされなければならないと思うが。

答 阿部副町長

契約事務では、法律、それに基づく政令など、規制されている以外のこととは多くあり、条例や規則で明確に定めているものもあれば、要綱、ガイドラインで、法令に加え運用のルールを自治体独自で定めている。県の要綱をできるだけ参考にしながら、県内各市町村も独自のルールにより公平性、透明性を確保する形で取り組みをしている。海陽町では随意契約ガイ



文化村から見た海南病院

ドライン及び、審査会において、公平性、透明性を保ち、説明責任を果たすための取り組みを行っているところである。

答 三浦町長

3月議会に続き、再度の質問をいただいたので、契約の見直しにより経費が上がるような、本末転倒なことにならないよう気をつけながら、検討をしていきたい。

町長等のワクチン先行接種は誤りである



見吉 政貴 議員

〈町長〉

事前説明が不足したが接種は適正

問 全国的にコロナ関係で大変な状況にある。本来なら議会は、さまざまなコロナ対策事業について、建設的な議論をするべき責務と義務があると認識をしている。しかし、それらのことができにくい状況を作っているのが、町長はじめ町幹部によるコロナワクチン先行接種である。町長は全員協議会、町広報誌、自身のフェイスブックで先行接種をしたこと、先行接種の透明性確保のための情報公開ができていなかったことで、「心配をお掛けした」と、どの文章でも長々と言い訳をしている。しかし、町長は町民に対し心配を掛けているのではなく、町長はじめ幹部による恥ずかしい行為が海陽町という町を、県下、また全国的に

も危機管理をはじめとしたさまざまな問題について、全く駄目だと言うことを強く印象付けた。町長のこの行為は、心配をお掛けしているのではなく、町民に迷惑を掛けていく。若い47歳の町長が、高齢者や医療従事者、基礎疾患のある方を放っておいて、いの一先に接種したことに後ろめたさがあるから悩んだりする。町長には、キャブテラストの精神が全くない。自分の番が来たらまず高齢者など町民を優先する。それがキャブテラストということである。町民の命を守ることより自分たちの命を優先する。ような三浦町政には、海陽町の住民の命と健康を守ることはできない。

答 三浦町長

この度の報道で、議員の皆さま、また町民の皆さまにご心配をお掛けしたことを、改めて本当に申し訳なく思っている。現在、市町村長の先行接

種については、賛否両論あるが、今回の報道を不快に思ったり、不信感を持たれた方もおられるのは事実である。高齢者の皆さんが1日も早く接種を受けたいと待たれている中で、議会や町民の皆さんにも、あらかじめ待機者名簿の申しつけも、できるかぎり具体的に情報公開しておくべきだったと、反省している。

私が「個人的に順番が来た時に悩んだ」というのは、未知のワクチン接種するというのは誰しも怖いし、特に若い世代では打つのをためらっている方もいる。そんな中で、コロナ対応や災害対応など、町の行政機能や指示系統を統率し、待機者名簿の登録者のスムーズな接種や、公務での接触により人に感染させるリスクなども考え、「私が打たない」と自分言い聞かせ、決めたという意味である。接種したのは間違いでないかとの

質問もあったが、名簿の順番で打つたことは間違いではなかったと思っている。

他の自治体の考え方は分らないが、今回、私が接種したことで、いろんな方々に、いろんな思いがあったと思う。7月中に65歳以上のワクチン接種を終わらせなければならぬ中で、職員にも時間を取らせてしまい、ワクチン接種業務を混乱させてしまったのかもしれない。その点に関して、申し訳なかったと感じている。



新型コロナウイルスのワクチン集団接種の様子（海南文化館）

一般

質

問



佐川 富美 議員

防災チャットボットの活用を

〈危機管理課長〉
活用を進めていく



消防団員への「防災チャットボット」操作説明会

問 昨年、防災チャットボットを使った実証実験が行われた。防災チャットボットとは、SNSを通して集まった災害関連情報を、AIが自動で抽出・集約し情報を提供するシステムである。この

システムを使うことにより、さまざまな災害状況などがリアルタイムに把握できるとともに、情報の共有もできる。幅広く情報収集するためには、地域の消防団員、また町職員もこのシステムを扱えるよう、早急な体制整備が必要ではないか。

また、地域により通信環境が整っていないところがあるが、その対策は

考えているのか。

答 奥原危機管理課長

昨年度、県と共同で防災チャットボットの実証実験を行い、今年度より導入する予定である。説明会、訓練は行ったが、再度6月に、消防団への説明会を実施する。今後、職員に対しても範囲を広げ、AIを活用したさらなる防災対策、迅速な災害対応を進めてまいりたい。

通信環境整備については、今後、通信事業者への要望や先進自治体と連絡を取り、調査、研究をしていきたい。

消火器や火災警報器の啓発をすべきでは

〈危機管理課長〉
消防組合と連携し啓発に努める

問 以前は、消防団などの世話で、家庭用消火器を購入していた。消火器は初期消火において大変有効な手段であるが、使用期限があり、古くなると危険な事故につながる。各家庭の消火器の重要性について、どのように考えているのか。また、期限切れの消火器の処分方法はどのようにすればよいのか。

答 奥原危機管理課長

消火器の購入については、町内のホームセンターなどで購入でき、処分についても、町内の民間事業者が有償で処分を行っている。現在、南部防災館では、児童や自主

防災組織の方々などを対象に、消火器の使用法の講習を行っている。今後も、消火器の設置、使用方法、処分方法、また使用期限の確認など、啓発活動を海部消防組合と連携して、行っていく。

問 住宅用火災警報器は、2006年に新築住宅、2011年からは全ての住宅に設置が義務付けられた。

義務化から10年が経過し、10年目は、器具の交換の目安となる。安心安全な生活のため、機器や、電池の交換を呼びかける啓発が必要だと思いませんか。

答 奥原危機管理課長

住宅の防火対策として、消火器の設置とともに、火災警報器の設置は重要な対策の一つである。定期的な点検の必要性の周知など、海部消防組合と連携し、火災予防期間に広報を行うなど、啓発を行っていく。



原 ひろみ 議員

子宮頸がんワクチンの接種状況は

〈福祉人権課長〉

積極的な推進を検討していきたい

問 ウイルス感染から発展する子宮頸がんは、ガンの中で唯一、予防接種で防ぐことができる疾患である。予防接種は副作用が出たため、一時中断

原 されていたが、必要として再開された。ワクチンの有効性とリスクを理解し、接種の可否を判断する必要があり、そのため知識を持たせるための十分な教育をすることが重要である。

答 大崎福祉人権課長 21歳〜27歳の接種率は81%。20歳以下の接種実績はない。公費での接種期間を過ぎると、3回接種で約5万円の費用が掛かる。

問 学校での性教育時に、ワクチンに対する教育はしているのか。また保護者へのワクチン接種

の必要性の周知方法は。

答 森崎教育次長

小中学校では、性に関する学習の中で、ワクチン接種に特化した学習は実施していない。また保護者へも、国や県の方針で積極的な奨励を差し控える状況にある。児童や保護者がワクチン接種の情報を機会として、厚生労働省よりリーフレットなどが出ている。それらの活用も、今後福祉人権課と状況を見ながら進めてまいりたい。

問 未接種者には、20歳になると婦人科検診を受けるよう推進すべきだが、その対策は。未婚者にも婦人科受診ができやすいように、検診受診クーポンを出しているのか。その年齢区分を短くできないのか。

答 大崎福祉人権課長

集団検診の際に毎年実施し、県内の医療機関でも受診でき、早期発見に

努めている。自己負担は、集団検診では500円、医療機関では1200円。国は、20歳以上の女性に2年に1回の検診を推奨しているが、本町では毎年の受診を勧めている。特に、若い世代の受診率を上げるために周知を図り、さらに、20から40歳の5歳区切りの節目には無料クーポンを送付している。今後、無料クーポンの回数を増やすことも含め、積極的な推進を検討していきたい。

デジタル化に向けた高齢者支援を

〈地域包括ケア推進課長〉

講習会の開催を検討している



スマホを使用している高齢者

問 デジタル化により国民生活の利便性は向上する。高齢者などデジタル機器に不慣れな者でも、その恩恵を受けられ、誰一人として取り残されないようにすべきでは。町独自の講習会を開くなど支援はできないのか。またその支援のための人材の確保と育成をすべきであると思うが。

答 中野まち・みらい課長 「誰ひとり取り残さない人に優しいデジタル化」

答 長江地域包括ケア推進課長

高齢者を対象とするため、社会福祉協議会と連携し、コロナ禍で充実させてきたサロン活動や高齢者クラブで、講習会を開催できるよう、検討を進めていきたい。

の実現のため、本町においても、独自の学びの場も必要であると考えている。各機関とも連携を取りながら検討していきたい。



佐川 ツルエさん

神野字猪ノ谷 満96歳
(大正14.5.6生)

・元気の秘訣は？

くよくよせず、神様、仏様に感謝して暮らす。

野菜と青背の魚をよく食べる。

・日常生活は？

一人暮らしで、全ての家事を行う。

毎日、日記を付け、新聞をすみずみまで読む。

・生活で心がけること？

人間関係と交際が大切。
近所の方にも感謝している。



自宅のノウゼンカズラの花を背にして (令和3年7月5日)

・人生の思い出は？

高野山に9回お参りに行ったこと。



ガクアジサイ (神野にて)

読みやすくわかりやすい、皆様に愛される広報誌を目指し、編集委員一同努力しています。ご意見等お気軽にお寄せください。
(橋本)

新型コロナウイルスが猛威を振るい始めて、すでに一年半が経過しました。ワクチン接種が進む一方、今度は変異型ウイルスが蔓延し始め、正常な日々に戻るには、まだまだ先のことで、心も病みそうです。しかし、都会でストレスを抱えて暮らす人々よりも、自然の中で心豊かに暮らす我々田舎人の方が、はるかに恵まれています。コロナも大変ですが、毎日のこの暑さです。熱中症には十分注意し、健康管理に努めてください。

編集後記